棚POWER® INFORMATION Ver 11.00

Vol.183
2026.08.20

サポートセンター（通話料無料）

受付時間 10:00～12:00 13:00～17:00
※土日・祝日はお休みをいただいております

お問合せメールアドレス tp-support@cyber-l.co.jp

☎0120-987-571

ATWサービス(クラウド) ☎0120-963-510

発行… CYBER LINKS 株式会社サイバーリンクス

サイバーリンクス 流通 Retail ポータルサイト

棚割システムほか、食品スーパー向け基幹システム、EDI、ネットスーパーなど当社の様々な流通業界向けサービスをご紹介しています。
導入事例や業界のトレンド、IT活用についてなどブログ形式でお伝えしています。ぜひご覧ください。

https://cyberlinks-portal.com/

前期の棚割モデルを利用し、棚割モデルを作成する

今回は「一括編集」機能より２つ、棚POWERにある複数のモデルを一括で複写し、次期の棚割モデル用に転用する方法と
商品入換を行った上で次期の棚割モデルを作成する方法をご紹介します。春夏から秋冬など次期棚割モデルへの棚替の際に利用いただくと便利です。

一括編集機能はモデルを全て閉じた状態でのみ使用可能

「**一括編集**」のアイコンは棚割モデルを**なにも開いていない状態**でのみ、
［棚割操作］タブ内に表示されます。

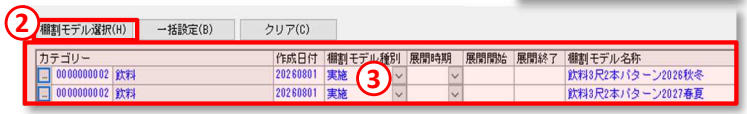


1.既存のモデルをまとめて複写する

複数のモデルを対象に「棚割モデル一括複写」の機能で前の世代のモデルを利用して、
次の世代のモデルを複写します。一括複写時に棚割モデル名称やカテゴリーを指定できます。

①［棚割操作］ー［一括編集］ー［棚割モデル一括複写］を開きます。
②［棚割モデル選択］より前の世代のモデルを選択します。
③モデル一覧の画面で棚割モデル名称やカテゴリーを変更します。
④［実行］をクリックし、次の世代のモデルを作成します。

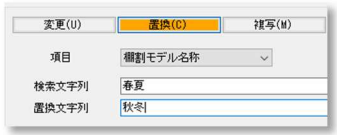




複数のモデルで同じ名称に変更する場合

（例：「秋冬」→「春夏」への変更）

≪一括設定≫でまとめて「秋冬」を「春夏」に変更できます。
≪一括設定≫で項目を「棚割モデル名称」、≪置換≫と選択し、
検索文字列に「秋冬」、置換文字列に「春夏」と入力します。



不要な内部モデルが溜まってきた…

「棚割モデル一括複写」では複写元(前の世代のモデル等)はそのまま残ります。
内部モデルを整理したい場合、単モデルの場合は[棚割操作]ー[開く]よりモデルを
選択して「削除」クリックすると削除できます。複数モデルまとめて
整理したい場合は[一括編集]ー[棚割モデル一括削除]をご活用ください。
※いずれの方法でも一度削除した棚割モデルの復元はできません



2.複数モデルを対象に新商品に入換する

「商品一括入換」より各棚割モデルに陳列している商品を指定して別商品と入換えます。
複数商品を対象に廃盤商品をまとめて新商品に変更できます。



①［棚割操作］ー［一括編集］ー［商品一括入換］を開きます。
②［棚割モデル選択］より次世代用の棚割モデルを選択します。
③「共通商品コード（削除）」に削除対象の商品、「共通商品コード（挿入）」に新しく陳列する
商品の共通商品コードを入力します。現状の商品からフェイス数を変更したい場合には、
「フェイス数」の欄に挿入商品のフェイス数を指定します。変更がない場合には空欄で問題ありません
④棚割モデル情報の保存先は「選択モデル情報に上書き保存する」を選択します。
⑤［実行］をクリックします。

別モデル情報で新規作成する Ver.10～

商品一括入換実行後に
棚割モデル一括編集画面が表示し、
保存前にモデル名称等変更できます

カット(削除)した商品を仮置情報に置く Ver.11～

「削除した商品を仮置情報に配置する」を有効にし、
「仮置情報1」、または「仮置情報2」を選択後、
実行することで削除商品が仮置情報に残ります

棚POWER®セミナーOnline2026 開催報告

2026年6月23～24日オンラインにて「棚POWERセミナーOnline2026」を開催しました。多くの方々に
ご参加いただき、誠にありがとうございます。２日間に分け基本編と応用編の内容をそれぞれ研修いたしました。
毎年6月と12月の２回定期的に開催しております。本年12月にも開催予定があり、告知に関しては11月ごろ
企業担当者様へのメール配信、併せてホームページへの掲載にてお知らせいたします。

よくあるご質問コーナー

ユーザーの皆様よりたくさんのお問合せをサポートセンターにいただいております。
このコーナーでは、その中からよくあるご質問を厳選してご紹介します。

特定の棚割モデルを対象に帳票を出力した際に
「GDI+汎用エラーが発生しました」というエラーが発生します。

帳票出力などから、「棚割図」を含めて出力すると「GDI+汎用エラーが
発生しました」と表示されたり、棚割編集中に「image is not gdi+」という
メッセージが表示する場合はメモリ不足が発生している可能性があります。

※一時的なものであれば再起動で解消する場合もあります

操作手順

帳票の設定を変更

「全台」で出力している場合、「全体(1頁台数指定)」で出力する台数を減らします。
または「台別」(1台ずつ)で出力します。

登録している画像解像度の変更

上記帳票での対応ができない場合、またはしても変わらない場合は、
登録している画像の解像度(サイズ)を下げて再登録を行ないます。
(棚割編集中に「image is not gdi+」が表示する場合も以下を実行推奨)

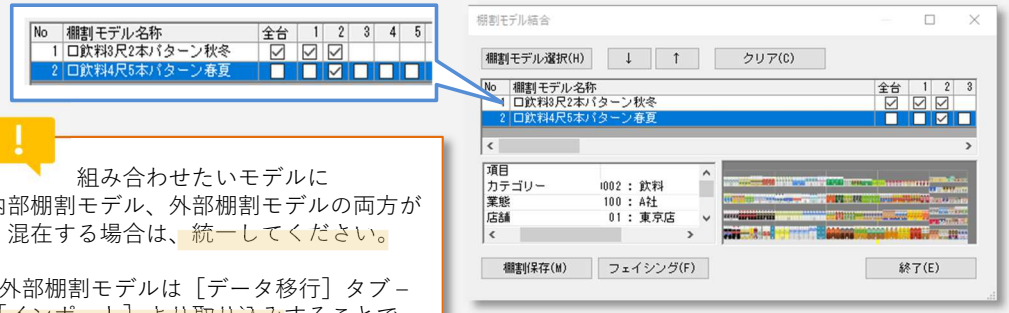
1. [マスターメンテナンス]タブ－[商品画像]－[エクスポート]を選択します。
   棚割モデル単位で選択する場合は、[個別設定]タブの[棚割モデル読込]より
   エラーが発生する棚割モデルを選択します。
2. [実行]ボタンをクリックして、任意のフォルダーにエクスポートを実行します。
3. 上記2でエクスポートした画像データをインポートします。
   [マスターメンテナンス]タブ－[商品画像]－[インポート]を選択します。
4. 上記2でエクスポートしたフォルダーを指定します。
5. インポート実行画面で[詳細設定]を設定します。
   「未登録情報のみ」が有効になっている場合は無効にします。
   「解像度自動調整」を有効にします。
6. インポートを実行します。

既存の棚割モデルを複数組み合わせて、新たに棚割モデルを作成したい。
棚POWERで簡単にできる方法はありませんか？

一括編集内の[棚割モデル結合]を機能より、
既存の棚割モデルで作成した台を流用して、新たに棚割モデルを
作成することができます。

操作手順

1. [棚割操作]タブ－[一括編集]－[棚割モデル結合]を選択します。
2. [棚割モデル選択]をクリックし、組み合わせたい棚割モデルを呼び出します。
3. 選択した棚割モデル内の台を任意で選択できるため、チェックボックスを有効にして
   新たな棚割モデルを作成します。
4. 完成イメージを確認したい場合は[フェイシング]ボタンを押すと、結合された棚割モデルを
   確認できます。(保存する場合は必ず、[棚割操作]タブ－[棚割保存]を実行して下さい。)
5. 組み合わせてできた棚割モデルは[棚割保存]より新たに名称を付けて完成です。



組み合わせたいモデルに
内部棚割モデル、外部棚割モデルの両方が
混在する場合は、統一してください。

外部棚割モデルは[データ移行]タブ－
[インポート]より取り込みすることで、
内部棚割モデルになります。

棚POWER・店POWER WEBサイトでもよくあるご質問を公開しています。操作中にエラーが出た場合や不明点があればご活用ください。

棚POWER® Q&A https://www.tanapower.com/user/faq

棚POWER・店POWER WEBサイトトップ >> ユーザーサポート >> Q&A(よくあるご質問)

棚POWER® 満足度&ご要望をお聞かせください
利用者アンケートご協力のお願い
アンケート回答先
右記のQRコードを読み取るか
URLにアクセスしてください。
https://clsystem1.f-form.com/MTPowerSurvey

**棚POWERをご契約いただいている正規ユーザー様のみ、棚POWER・店POWER WEBサイトにて
「棚POWER インフォメーション」のPDFを閲覧・ダウンロードしていただけます。**

正規ユーザー様のみに、閲覧に必要なユーザーIDとパスワードをお伝えしています。

サイバーリンクスのEDIサービス

業界標準クラウドEDIプラットフォーム
なぜ今、EDIが必要なのか

EDIサービスにご興味ある方はぜひHPをご参照ください
https://cyberlinks-portal.com/service/edi